

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	多郎兵衛稲荷神社本殿 <small>たろべえいなりじんじゃほんでん</small>	員数	1棟	
分類（種別）	有形文化財（建造物）	指定番号	建4	
指定等年月日	昭和61年12月16日	時代	江戸時代	
構造・形式等	木造入母屋権現造、銅板葺			
概要	江戸時代中期、鈴木多郎兵衛家は付近の開田をすすめて大地主となり、元文年間（1736～40）に屋敷内に稲荷をまつた。この社殿は文政13年（1830）峰吉川の修験宗繁慶寺（吉川氏）で建てた金毘羅社を、明治11年（1878）年この地に移築したと伝えられる。釘を1本も使わない組立てと彫刻の巧みさは、建築学上すぐれたものである。			
所在地	大仙市北檜岡 地内（神岡地域）		標柱関連情報	
所有者	多郎兵衛稲荷神社講中		標柱の有無	あり なし
所有者の住所			材質	石柱 木柱
管理責任者				その他（アルミ）
管理責任者の住所			建立者	大仙市教育委員会
備考			建立年月日	
※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと				